

学童保育を活用した 小学生への気候変動教育プログラムの 開発と指導員育成

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町1-12-3
第一アマイビル4階
電話：03-6273-7785
<http://www.zenkoku-net.org/>



ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発



プログラム試行実施の様子

プログラム試行 実施延べ回数	1,242回
プログラム体験・報告会の 参加者数	46人
今年度計画の達成度	90%
活動の全体目標に対する 達成度	70%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

地球温暖化防止・環境業界と学童保育業界の事業連携の前例は、ほぼゼロに等しかったため、理解・協働模索において苦労した。

■ 工夫した点

学童保育ですで行われている日々の行事にプラスできるテーマ、なるべく指導員の手がからない形態を検討した。

課題

女性の社会進出から今後拡大が見込まれる学童保育の場において、地球温暖化問題に継続して取り組める教育プログラムの存在は皆無に等しく、実施体制が整っていない。

目標

地球温暖化防止への行動を当たり前にとれるようになることを目標として、「第二の家庭生活」である学童保育の現場で活用できるプログラム・ツールの開発を行い、展開する。

活動内容と成果

●学童保育の現場において、継続して繰り返し何度も実施可能なプログラム・ツールを、以下2種類開発。①「環境マーク」プログラム ②「二十四節気」プログラム ●開発したプログラムは、7主体10ヶ所の学童保育における288

名の小学生を対象に、延べ1,242回の試行実施を通して検証、改善を実施。
●次年度以降、より多くの場に展開するために、プログラム体験・報告会を開催。学童保育指導員や環境学習施設関係者、地球温暖化防止活動推進員を中心に46名の参加。参加者アンケートによる満足度は6段階で5.4の評価。



今後の展望

学童保育の場で指導員自らが継続的に実施できるプログラムという、前例のないアプローチを起爆剤に、指導員はもちろん、地球温暖化防止活動推進員との連携を図り、ESDへの一助となるような構築を模索する。